

HPにて最新の開花
情報を更新中です！

幽霊？

キノコ？

いいえ、れっきとした植物です！

ギンリョウソウ

見頃です！

2023年6月7日撮影

写真の個体は青色がかなり濃い個体です。

森林公園では、「ギンリョウソウ(銀竜草)」という野草が見頃を迎えました。ギンリョウソウは竜が頭をもたげたような姿から名前がついたとされており、高さ約5～10センチの小型の植物です。園内では沼の周辺など、湿度が保たれる森の中で開花し、例年、運動広場横の「あざみくぼ沼」(南口から徒歩約20分)にて約100輪が開花します。

見頃は6月上旬～中旬までです。(天候等により見頃時期や数は変動する場合があります)

菌類に寄生して栄養を得る生態から、森林環境以外ではあまり目にする機会のない珍しい植物。森林公園ではまとまった数が観察できるので、写真撮影や観察におすすめです。

梅雨シーズンに見頃を迎える植物として、ご紹介の程よろしくお願ひ申し上げます。

ギンリョウソウについて

ツツジ科 ギンリョウソウ属
別名:ユウレイタケ
その他:水晶蘭(漢名)

日本や中国、台湾、インドシナ、シベリアなどに生息する腐生植物。薄暗い林内に浮かび上がるようにみえる半透明の姿から「ユウレイタケ(幽霊茸)」の別名を持つ。

特徴的な白い姿は通常植物が持つ葉緑素を持たないため、個体によって薄くピンクや青、紫がかった個体もある。

生育に必要な栄養は根を介して菌に寄生して取り入れており(菌従属栄養植物)、また、種子がモリチャバネゴキブリによって運ばれるなど、見た目だけではなく奇妙な生態も注目される植物です。

- 基本データ -

- 【生息場所】あざみくぼ沼、泥沼 周辺
植物園前などに約100輪
- 【草丈】5～10cm
- 【植栽】園内に自生
- 【咲始め】5月下旬
- 【見頃】6月上旬～中旬

公園ホームページで
最新情報配信中！
ぜひご覧ください♪

記者お問い合わせ先

—利用・イベントに関すること—
国営武蔵丘陵森林公園 管理センター
広報(担当:関原・江野)

TEL: 0493-57-2111

—公園管理に関すること—

国土交通省 関東地方整備局 国営昭和記念公園事務所
国営武蔵丘陵森林公園出張所(担当:代島)

TEL: 0493-57-2115

一般お問い合わせ

国営武蔵丘陵森林公園 管理センター
(埼玉県比企郡滑川町山田1920)
[公園HP]<https://www.shinrinkoen.jp>

TEL: 0493-57-2111

